

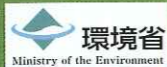
阿寒国立公園

川湯地域サイクリングマップ



道東の大自然の中で、ゆっくりとした時間を自転車と過ごそう!

発行：環境省釧路自然環境事務所
作成：川湯温泉の明日と未来を考える会



©ニツ折にしてご使用ください

サイクリングマナー

- ルールとマナーを守って楽しくサイクリングを楽しみましょう。
- 左側を通行しましょう。並走せずに、1列になって走行しましょう。
- 自転車通行可能な歩道を走る場合は、歩行者優先で徐行運転しましょう。
- 信号や道路標識に従って走行しましょう。
- 交差点では二段階右折し、横断歩道は歩行者に注意して走行しましょう。
- 飲酒運転はやめましょう。
- イヤホンなどで音楽を聴きながらの運転や携帯電話を操作しながらの運転など、「ながら運転」はやめましょう。
- 薄暗くなってきたら、ライトを点灯しましょう。
- 狭い道もあるので、出会い頭の事故を防ぐために、スピードは控えめにしましょう。
※サイクリングにおいて、自転車の破損や走行中の事故やけが、その他の損害などについては責任を負いません。



林道を通行する際には国有林入林許可申請が必要です
お問い合わせ/根釧西部森林管理署 0154-41-7126

観光に関するお問い合わせ
(一社)摩周湖観光協会 015-482-2200

体験ツアーに関するお問い合わせ
(株)ツーリズムてしかが 015-483-2101

自然に関するお問い合わせ
川湯エコミュージアムセンター 015-483-4100

自転車のトラブルに関するご相談
松本自転車商会 015-482-2099
ホクレンSS 015-483-2034
サンエナジー 015-483-2328

2014年3月19日発行



注意

この地図はサイクリングルートを示すためのイラストマップです。特に左右一東西方向はデフォルメ(変形)しているため、周辺部は実際とは異なり、車の運転等には不向きです。

おすすめルート

屈斜路湖畔ルート

距離：約20km(片道)
時間：約2時間～

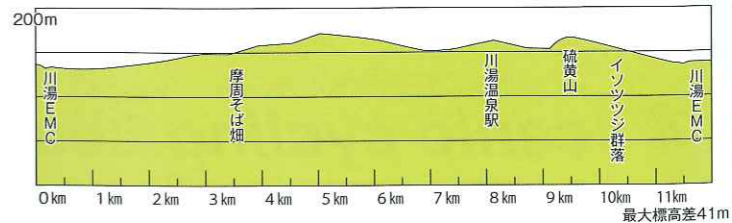


日本一の大きさを誇る屈斜路カルデラの中、屈斜路湖畔を爽快に駆け抜ける往復50kmのルート。川湯エコミュージアムセンターをスタートし、森の中にある道を屈斜路湖まで走って行くと、春先には新緑が、秋口には紅葉を楽しむことができる。2～30mほどの標高差があるが、「砂湯」まで行くと温泉が湧いている砂浜が広がり、足湯など楽しみながら小休憩する事ができる。「コタン」ではアイヌ民俗資料館や露天風呂、「和琴半島」でも露天風呂や散策路が広がり、屈斜路湖の風景の変化を楽しむ事ができる。

おすすめルート

川湯温泉周辺ルート

距離：約10km
時間：約1時間～



今も激しく白い噴煙を上げる硫黄山周辺をゆったりと巡る約10kmのルート。川湯エコミュージアムセンターをスタートし温泉街を抜けて国道391号線を過ぎると、北海道らしい畑の中のまっすぐな道へ出る。畑の向こうには硫黄山を望むことができる。川湯温泉駅には足湯が併設されていてカフェなどもあり小休憩にオススメ。硫黄山では噴気孔からガスが噴き出している所を目の前で見ることができ、イソツツジの群落が広がる道を川湯温泉へ向かって爽快に走り抜けていく。